

2012年5月28日
名古屋鉄道株式会社
事業推進部

2012 上海世界観光博覧会(WTF2012)出展について

1. 博覧会の概要

名称 2012 上海世界観光博覧会 (WTF2012)
会場 中国/上海 上海展覽中心
会期 5月10日(木)～12日(土)…プロフェッショナル(BtoB)
5月10日(木)～13日(日)…ツーリズム・カーニバル(BtoC)
出展者数 約450団体(50カ国以上)

【日本からの出展】

(BtoC)

JNTO、北海道、弘前市、茨城県、埼玉県、横浜市、静岡県、
愛知県・岐阜県・長野県、北陸(富山県・石川県・福井県)、岡山県
鳥取県、九州、沖縄県、日本航空、JR西日本、名鉄グループ

(BtoB)

静岡県、岡山県、鳥取県、九州、日本航空、全日空、藤田観光、JTB、
阪急交通社、名鉄グループ

2. 出展概要

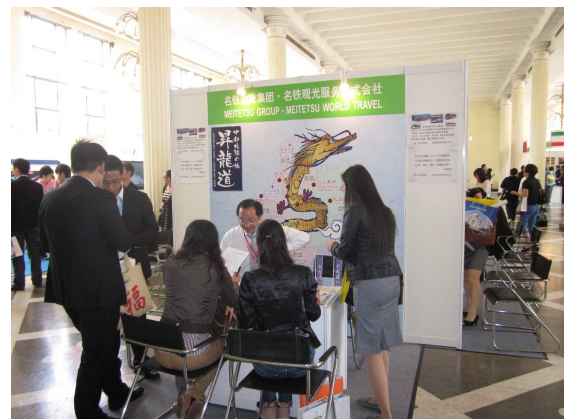
上海世界観光博覧会(WTF2012)へ名鉄グループ18社で共同出展し、名鉄グループを中心とする昇龍道エリアへの誘致を図るとともに、昇龍道エリアからの出展団体が協働して昇龍道のPRを実施した

また、WTF会場ならびに上海、蘇州、無錫、南京での旅行会社へのセールス時に、旅行会社の日本担当者を中心に昇龍道についてのヒアリングを併せて行った

【参考】会場風景



【BtoC】



【BtoB】

3. 昇龍道についての旅行会社へのヒアリング(モデルコースを提示)

(1) 昇龍道についての感想

- ・ 日本を代表する新コースになる可能性がある
- ・ リピーターや富裕層、会社関係の旅行にはよいコースだと思う
- ・ 歴史や文化が体験できるので興味がある
- ・ 一般の人は知らない、知名度が足りない
- ・ 富士山、金沢、奥飛騨は知っている人が多いが、それ以外の観光地の知名度が低い
- ・ 昇龍道だけのコースは販売しても集客が難しいだろう
- ・ 移動時間が長く変化に乏しい、すべて山の中のイメージがある

(2) 中部エリアの観光イメージ

- ・ 日本原風景が残る観光地
- ・ 景観が素晴らしい地区（白川郷・高山・黒部・雪渓・妻籠など）
- ・ 伝統と現代の結合した地区
- ・ 特産品がとて豊富で豊かな地区
- ・ 名古屋・豊田には行ったことがあるが観光地に乏しい

(3) 昇龍道エリアで行ってみたいところ

- ・ 立山黒部（特に雪の大谷）
- ・ 白川郷、五箇山、高山
- ・ 下呂温泉、合掌村
- ・ 愛知県（名古屋城）、岐阜
- ・ 金沢、能登半島

(4) 旅行商品造成にあたっての問題点・要望

- ・ 山道で時間がかかり移動時間が長いので、効率よく移動する工夫が必要
- ・ 昇龍道だけで集客するのはまだ難しいので、東京や大阪を絡めたコースを作成すると良いのではないか
- ・ ゴールデンルートにはないような内容を盛り込むと良い
（例えば山岳ロープウェイ、山岳鉄道、SLなど）
- ・ 日本側の旅行会社がFITを積極的に受け入れてほしい
- ・ 中部への直行便がないのでコースを造成しづらい（南京）
- ・ 東京～大阪のゴールデンルートより安くなければ売りづらい
- ・ このコースの特典ビザの発給や手続きの簡素化をして欲しい
- ・ （日本全体に言えることだが）自治体や民間がバラバラにプロモーションする傾向が見られるので、もっと地域が連携してプロモーションを実施し、まずエリアに誘客する発想が必要だと思う